

神戸市立王子動物園

第53回 丑(うし)年 賀状版画コンクール 作品展

- 主 催 神戸市立王子動物園・神戸新聞社
- 後 援 サンテレビジョン・神戸市動物愛護協会
神戸市教育委員会・神戸市公園緑化協会

恒例の賀状版画コンクール作品募集を今年も行いました。
令和3年の干支「丑」をテーマに、皆さまより多くの作品が集まりました！入賞作品をこのページでご紹介します。

【入賞作品展示のお知らせ】

こちらで紹介している作品は、
令和3年1月2日(土)～1月12日(火)
王子動物園内 動物科学資料館にて展示を行っています。

ぜひ王子動物園にも足をお運びいただき、作品をご覧いただくとともに、動物たちと新しい年をお祝いしましょう。

令和3年も王子動物園をよろしくお願いいたします。

総 評

新型コロナウイルスの感染拡大は、社会生活を一変させた。美術の世界も例外ではなく、展覧会の中止・縮小、入館者の制限など様々な影響がでている。王子動物園でも、昨年4月初めから5月末まで2カ月間の休園があり、今回で第53回を迎えるこの賀状版画コンクールもその開催を危惧されていたが、「密」となる表彰式を取りやめるなど変則的なスタイルではあるが、無事開催できるようになったことは大変喜ばしい。

さて、今回も3歳から82歳までと幅広い層からの出品があった。点数は前回より59点減の991点。昨年と比べると、「保育園・幼稚園」が451点から507点と大幅に伸びたのに対し、「小学校低学年」は273点から223点、「小学校高学年」は210点から179点、「中学校・高校・一般」は116点から82点とそれぞれその数を減らしている。特に小学校からの出品が大幅に減ったのは、コロナ禍による授業内容の変更が大きく影響しているのかもしれない。

応募作品は、今年の干支である「丑（ウシ）」にちなんで、牛を描いたものがほとんどであった。近年は牧場など特定の場所に行かないと身近に接することは出来ないが、それでもなじみ深い動物なのか、ほとんどの作品がその姿を的確に捉えていた。

審査に当たっては、例年のことではあるが、異なる世代や学年の作品をすべて同じ基準で選ぶのは難しいので、最初に「保育園・幼稚園」「小学校低学年」「小学校高学年」「中学校」「高校・一般」の5つのグループに分け、それぞれの応募点数を参考に賞候補作品約100点を選び、さらに賞候補作品から神戸市長賞など特別賞7点、金賞15点、銀賞50点を選んだ。

作品の選択に当たっては、動物園が主催する展覧会であるので、まず「牛らしく描かれているか」、次に「年賀状らしい作品か」などを基準に何度も見直したが、今回も個性的な作品・力作が多く、賞の振り分けには苦慮した。特別賞7点と金賞の差はほとんどなく、賞に選ばれなかった作品の中にも素晴らしいものが多数あり、入賞の枠を広げられなかったことを残念に思う。また一般の方々の作品については、当然のことながら完成度が高く、上位の賞にすべきものも多かったが、今回も若い方々に賞を優先したことをお断りしておく。

最後になったが、新型コロナウイルス禍の中で、絵画・版画指導にあられた先生方のご尽力に対し、改めて敬意を表するとともに、新型コロナウイルスの心配が一日でも早くなくなることを願っている。

三木 哲夫（兵庫陶芸美術館 館長）

神戸市長賞



大久保 ひまり

【講評】

彫りに無駄がなく、大きく描かれた横向きの顔はキリッとしていて迫力があつた。

白と黒による木版画の魅力を最大限に引き出した完成度の高い作品である。

神戸新聞社賞

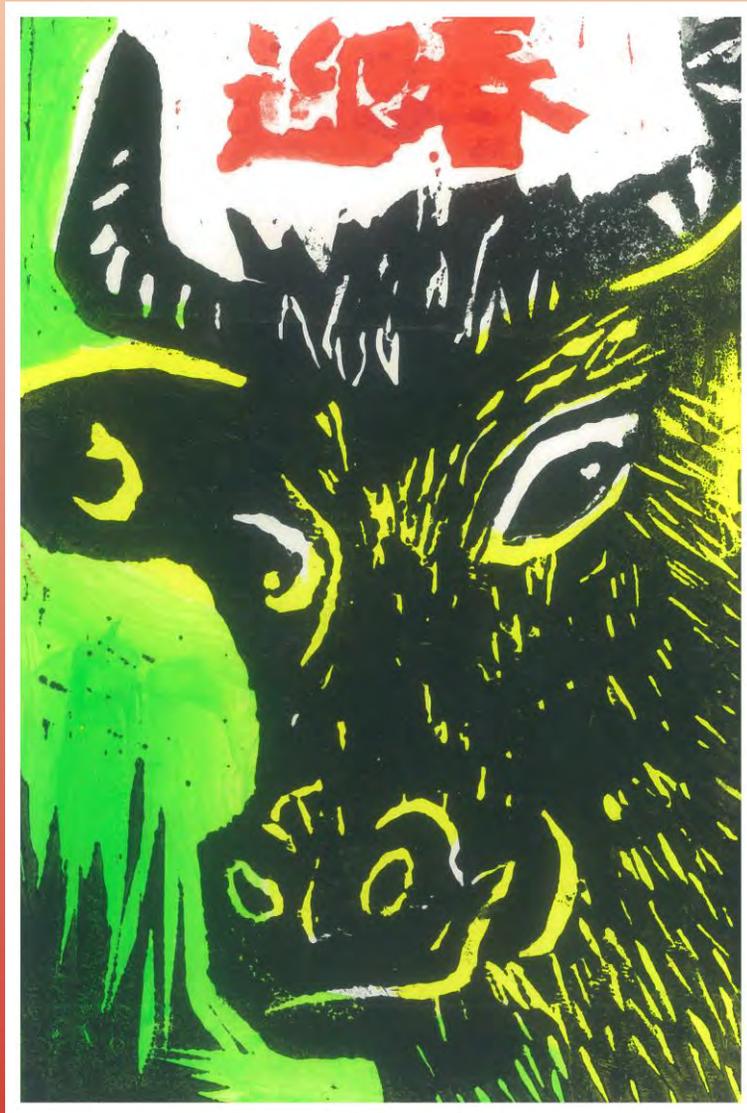


向瀬 幸子

【講評】

多色木版による、ほのぼのとしたユーモラスな作品。一般の方々の作品には、彫技に優れ、完成度の高いものも多くあったが、作品制作を楽しんでおられる様子がストレートに伝わってくる点を評価し、この作品を選んだ。

王子動物園長賞



豊田 徳哉

【講評】

クローズアップした顔の表情は見事である。作者は同一の版による白黒の作品と色彩を加えた作品の2点を応募していた。白と黒による表現は、木版画の基本であるが、色を加えることによって作品はさらに強くなったようだ。

サンテレビジョン賞

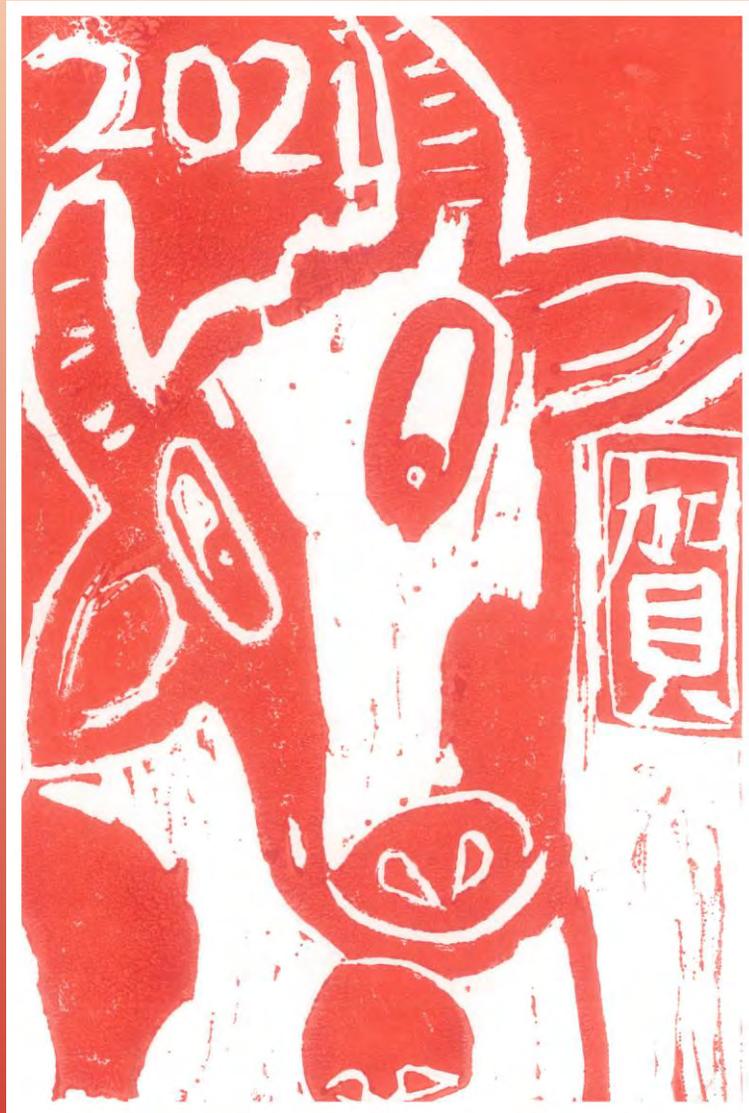


藤橋 律飛

【講評】

画面から勢いよく飛び出していまいそうな牛。版の彫りも粗削りだが力強い。画面に行儀よく収まっている牛が多かった中、躍動感にあふれた異色の作品であった。

神戸市教育委員会賞



河村 優里愛

【講評】

画面いっぱいに描かれた顔。やさしそうな目の表情が特に良い。単色であるが、黒ではなく、朱色を使ったことで全体が柔らかな表現になった点もよかった。

神戸市動物愛護協会会長賞



市川 怜

【講評】

横向きの牛の姿を、画面いっぱい一気に描き上げている。描くことにためらいのない、幼児らしい独特の絵画世界だが、その中でも特に優れていた。

神戸市公園緑化協会賞



藤平 尚央

【講評】

紙版による幼児らしい作品であるが、牛の全体の姿を巧みに捉えた観察力はするどい。丁寧な摺りもよかった。

金賞



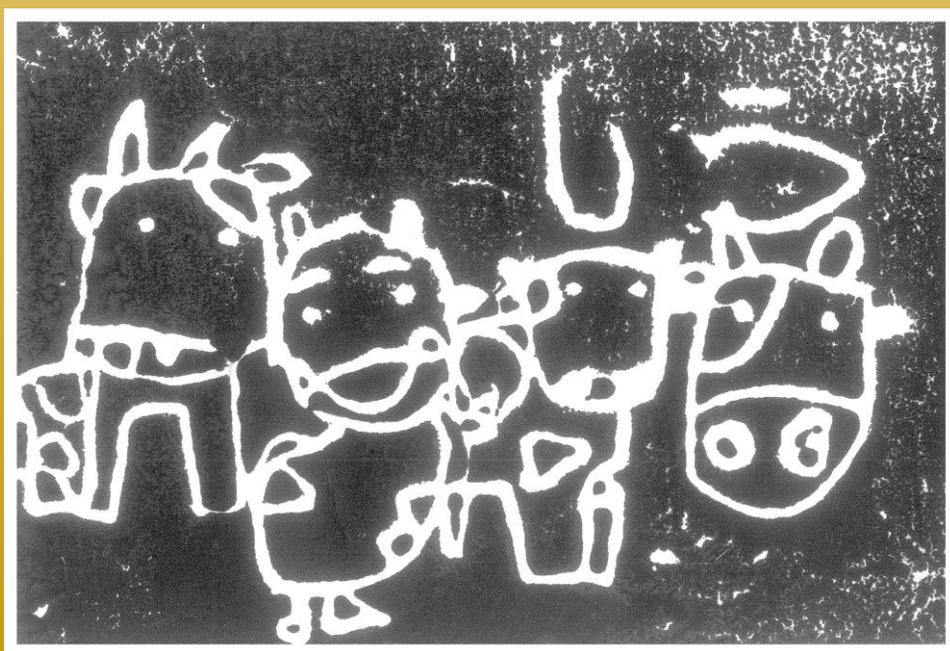
小林 侑奈



小林 立暉



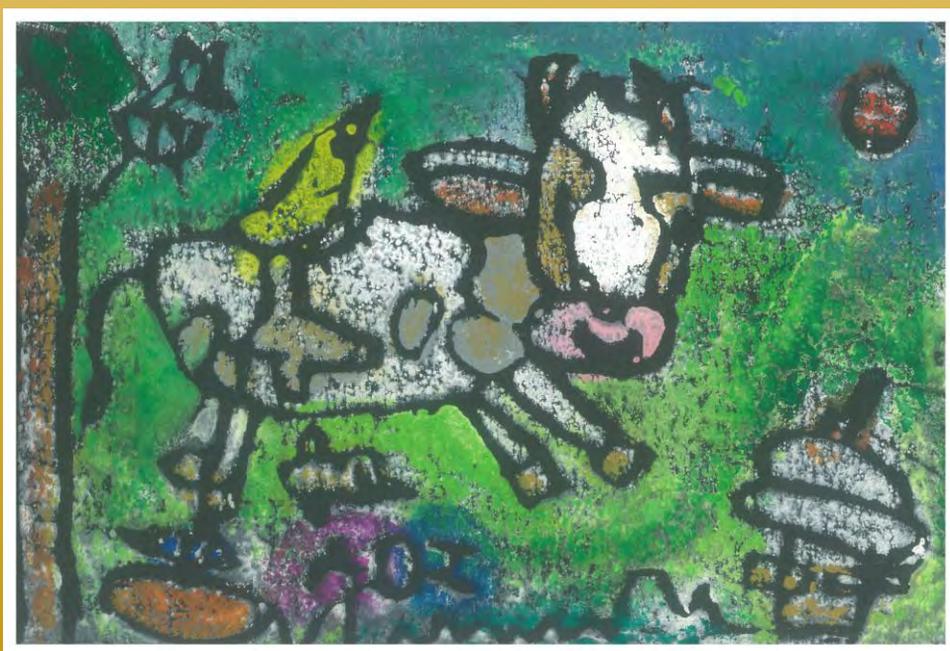
山田 優衣香



吉見レイラ



岩下 栞愛



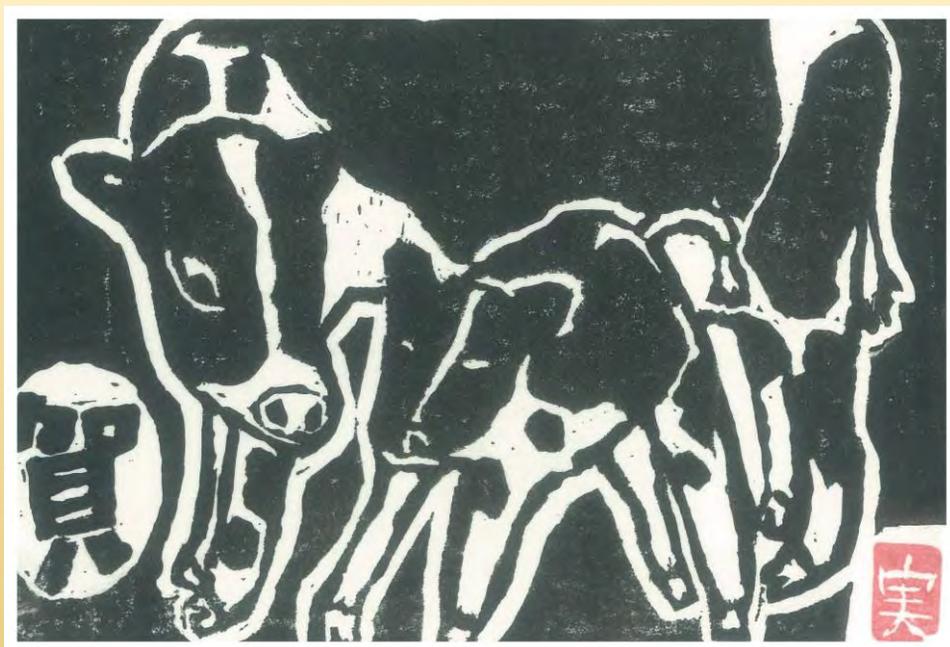
高橋 葵依



久利 美月



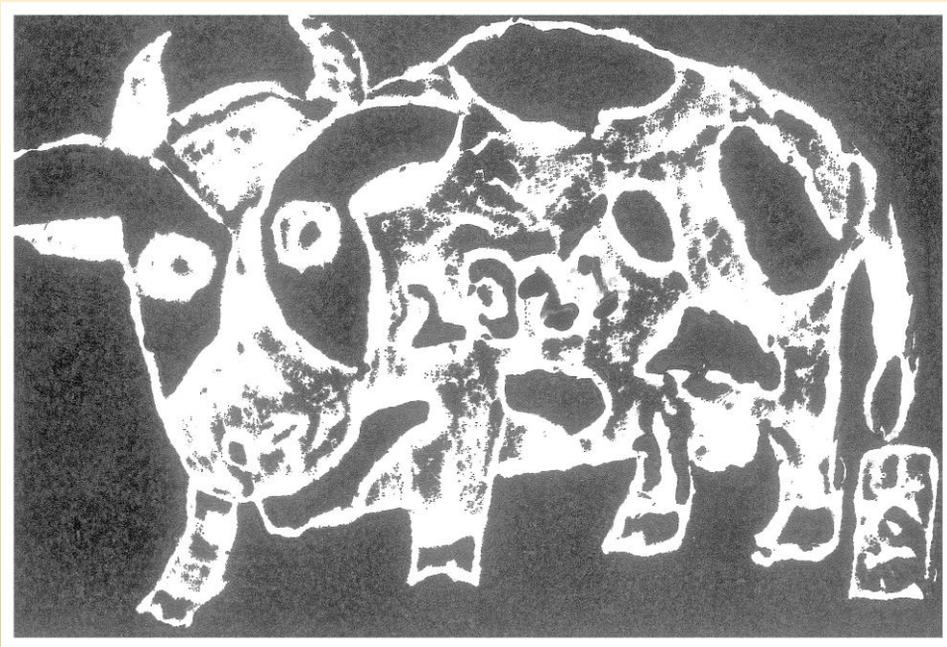
日向 とわ



田中 実和



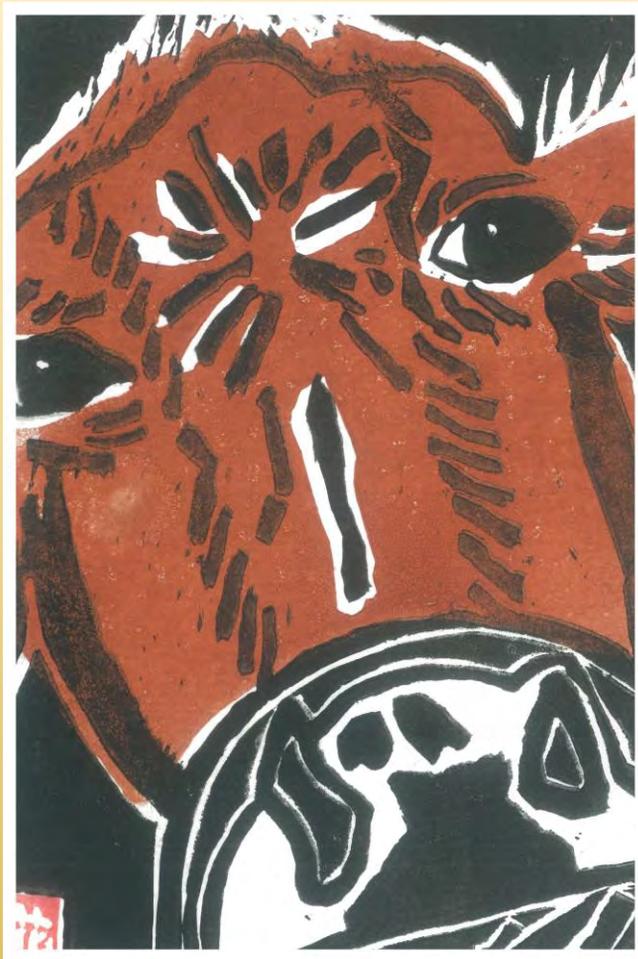
丸山 笑奈



長谷川 太一



大岡 周瑠



田中 喜花

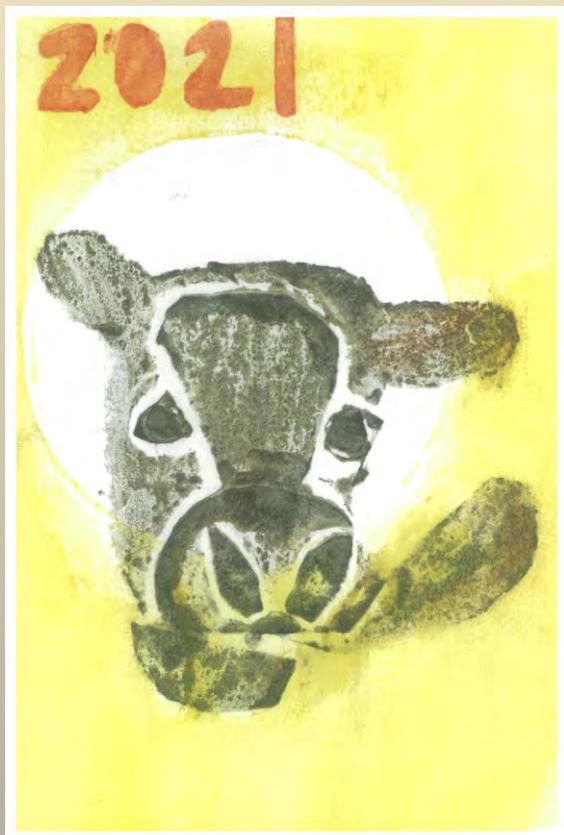


竹村 大和



蝶野 美織

銀賞



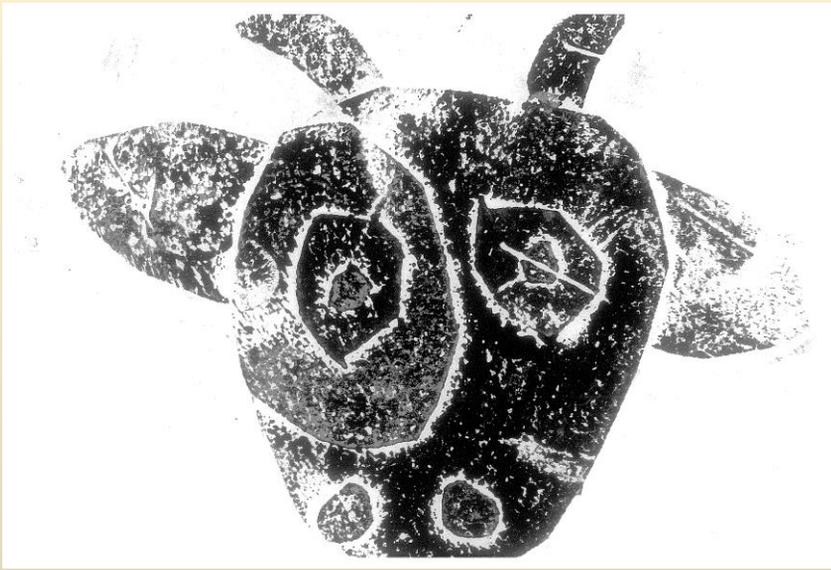
道幸 玲雄



服部 煌太郎

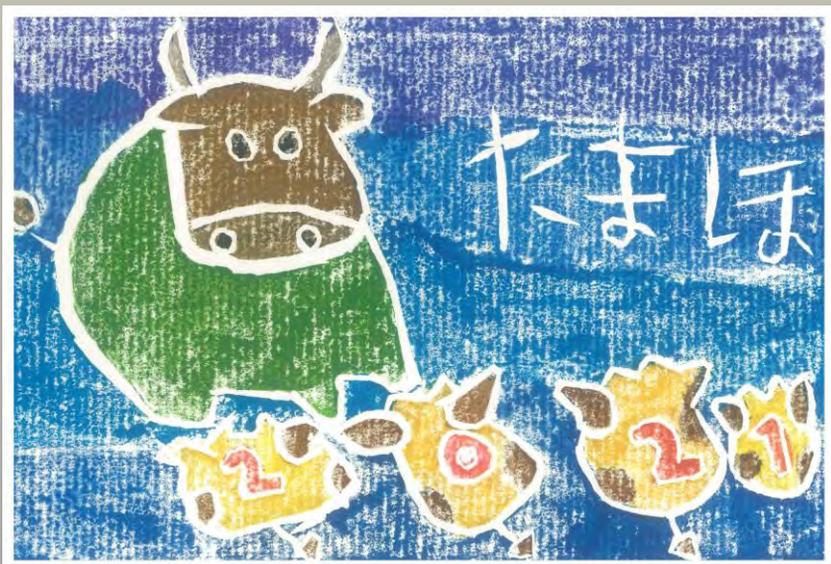


江藤 浅子

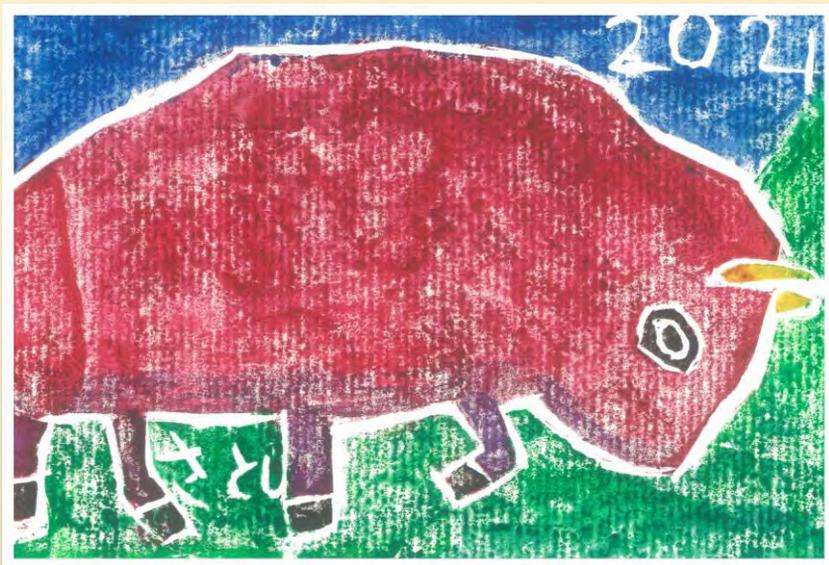


上杉
セバスティアン

秋廣 隼人



福田 珠萌



宮本 さとし

大西 洋輝



鈴木 裕子

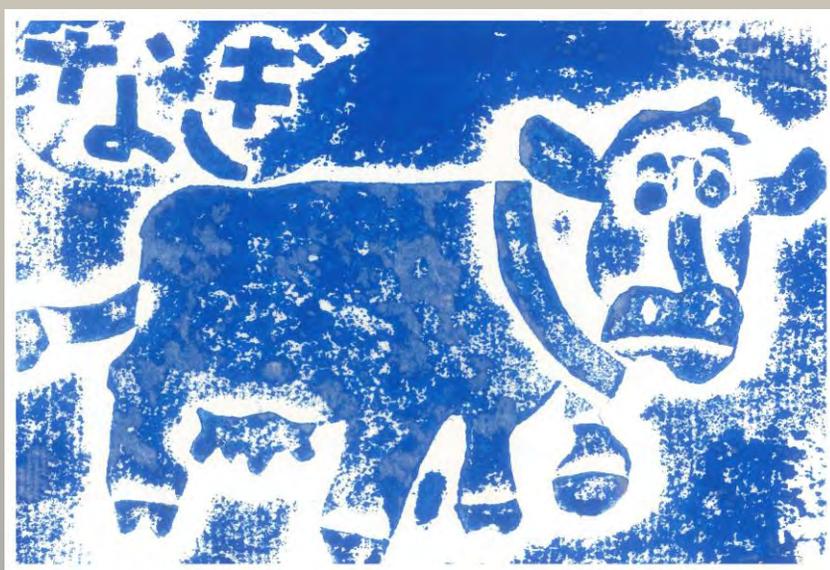




おかだはる



くまがい そうま



みどろ なぎ

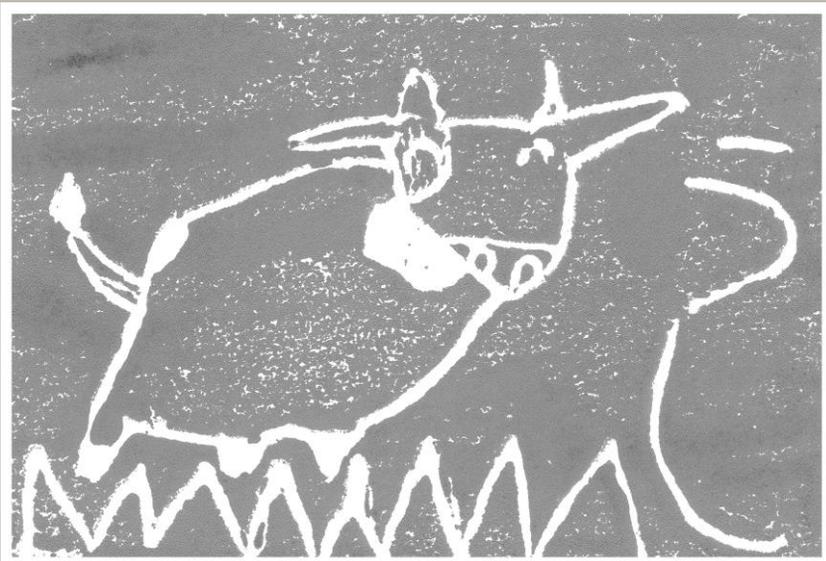


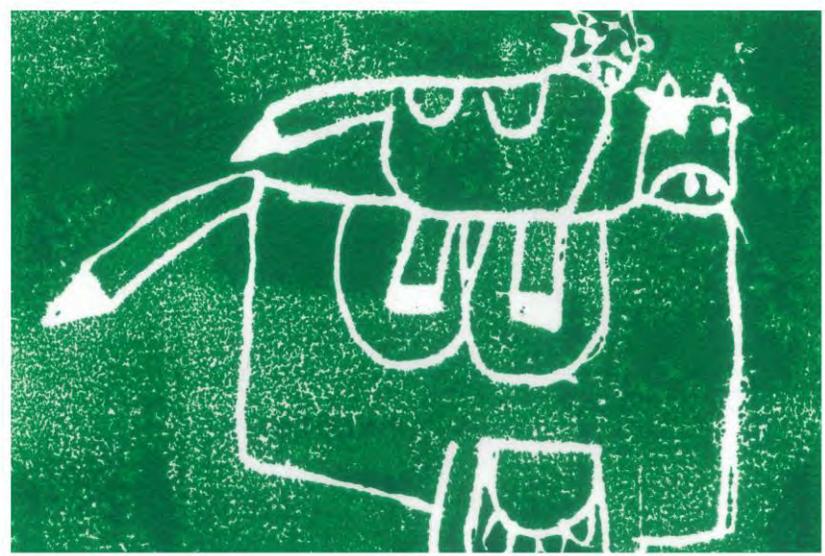
もりた さき

萩原 千愛



北垣 円香





安東 ななみ



新山 睦乃



狩野 紗和



橋本 和奈



小原 仁



植 希夢



谷川 日向



安川 菜都



原田 愛美莉



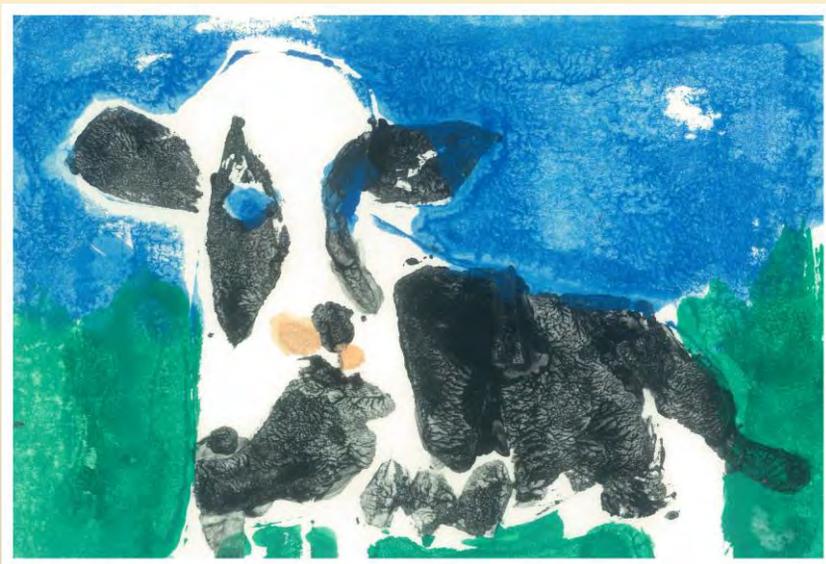
花水 沙月



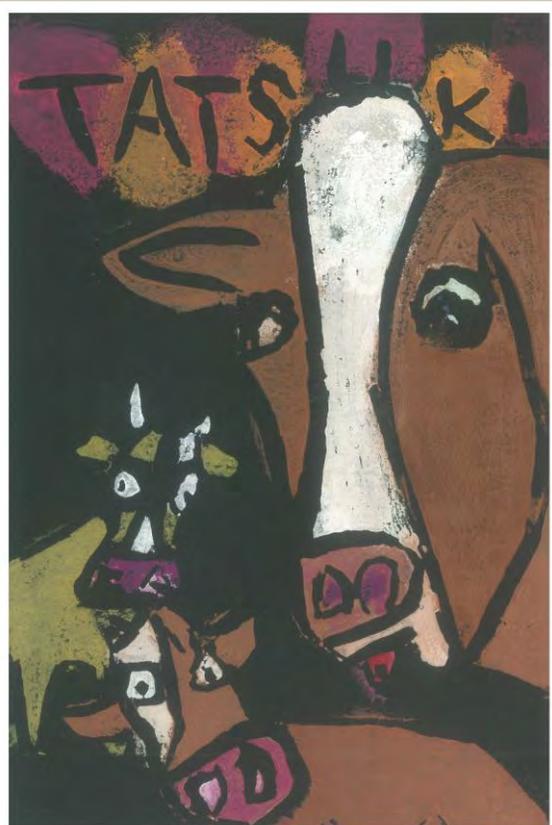
浜野 陽莉



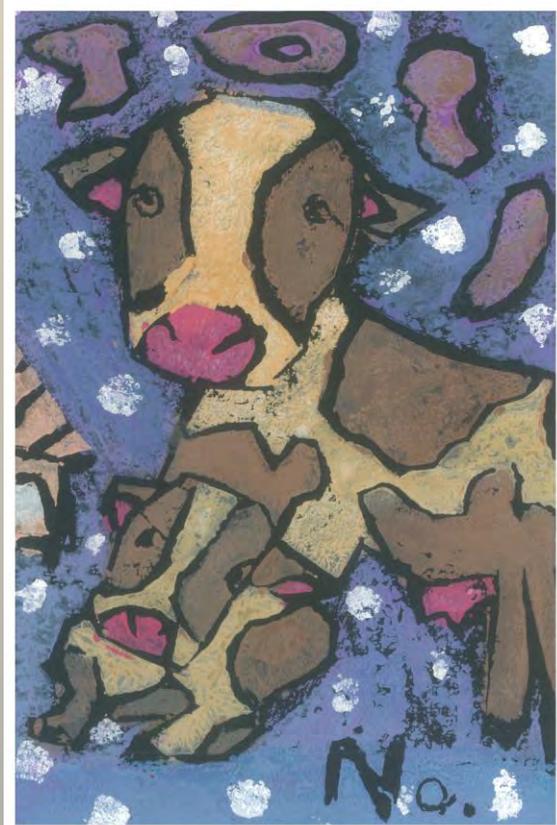
金井 俊弥



前田 蒼佑



中尾 龍生



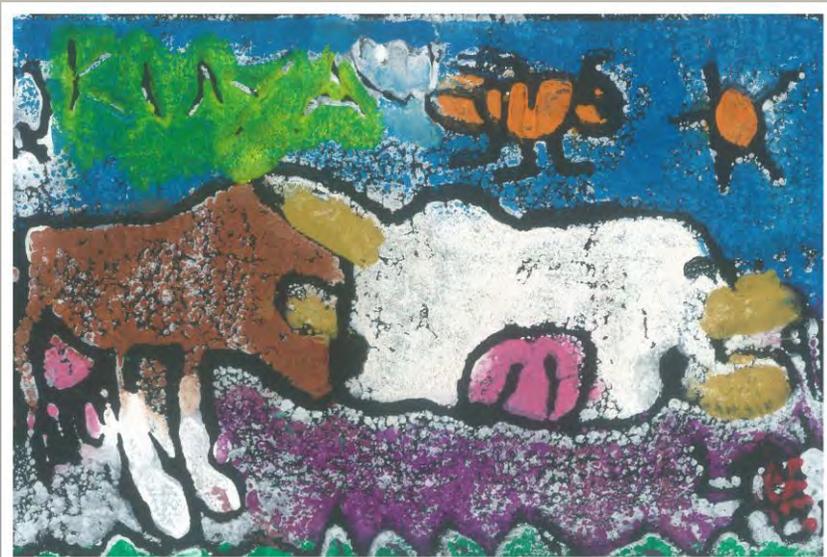
市原 凧紗



寺下 大智



中垣 佑理



松本 空也



関 洋明



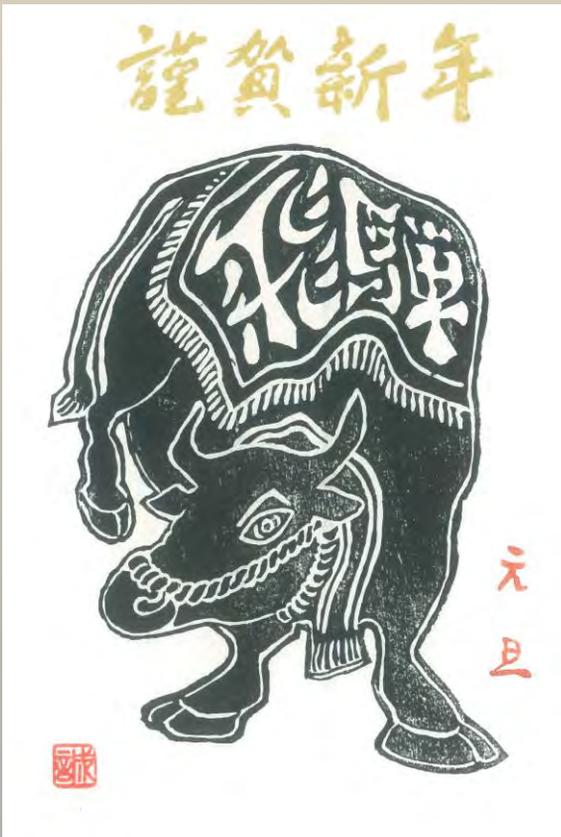
増田 心恩



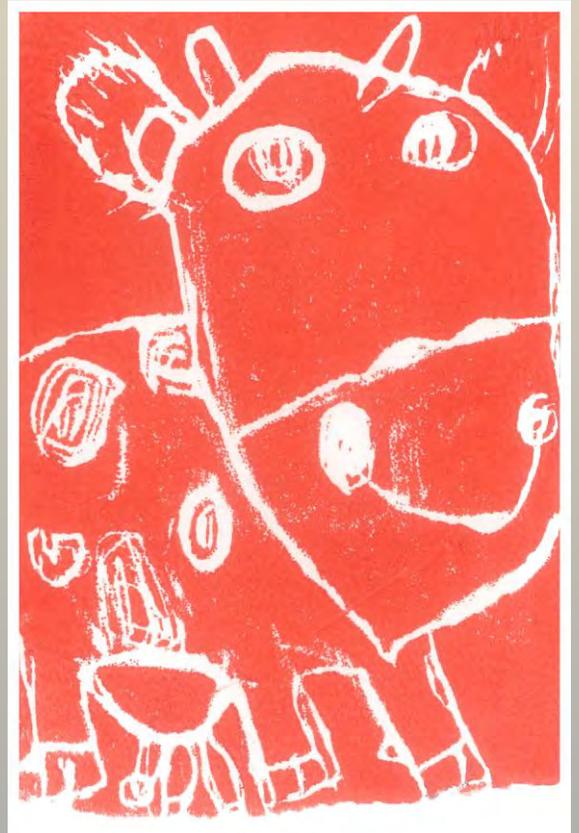
神田 陽粹



廣 芽依花



山本 誠

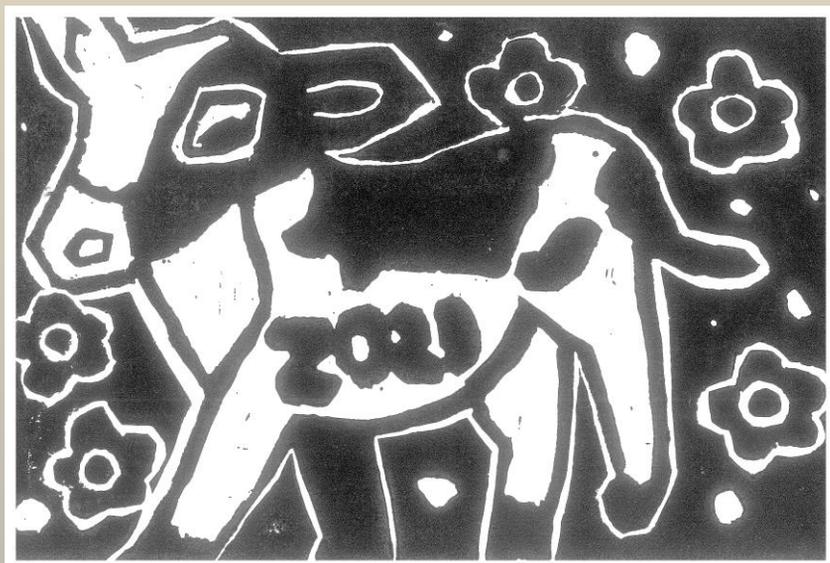


小田 希海



豊田 由都希

前田 晃佑



伊藤 汐璃





尾身 晴



山中 結愛



佐藤 空矢



酒井 政保

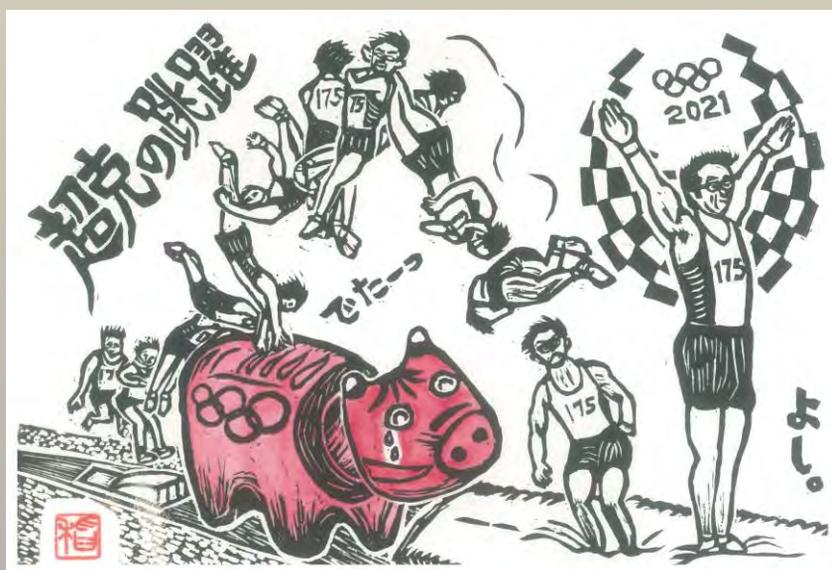
グエン ジェウ
アイン



北井 羽衣莉



前田 雛璃



稲子 正夫